

4°C

holdings group

## 株式会社4°Cホールディングス 第65期第1四半期株主通信

(2014年3月1日から2014年5月31日まで)

## 2014年度のスタートにあたって

去る5月22日(木)、品川インターシティホールにて第64回定時株主総会を開催しました。おかげをもちまして、各議案は滞りなく承認・可決されました。株主の皆様の日頃のご支援に心より感謝申し上げます。当社グループは、「Challenge & Progress(挑戦と躍進)」をテーマに掲げた第3次中期経営計画の最終年度を迎え、引き続き企業価値の向上を目指して事業ごとの重点課題に取り組んでいます。中期経営計画2年目の実績に基づき2015年2月期の数値目標を、営業収益515億円、営業利益54億円、経常利益63億円、当期純利益37.5億円とそれぞれ計画を修正し、過去最高益の更新を目指してまいります。

## 2015年2月期第1四半期の総括

2015年2月期第1四半期の連結業績は、営業収益は126億72百万円(前年同期比9.1%増)、営業利益は15億60百万円(同42.9%増)、経常

利益は18億56百万円(同44.1%増)、四半期純利益は11億84百万円(同43.2%増)と計画以上に推移しており増収大幅増益となり、過去最高を更新しました。

各社の業績については、エフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、主力の「4°C」(ヨンドシー)ジュエリーや「canal4°C」(カナルヨンドシー)が好調に推移し、「4°C BRIDAL」(ヨンドシーブライダル)での消費税率引き上げ前の駆け込み需要も加わり、営業収益、営業利益とも前年同期を上回り、過去最高益を更新しました。アスティグループは、アパレルメーカー事業において企画提案力強化に取り組みました。その結果、営業収益、営業利益ともに前年同期を下回りましたが、計画以上に推移しました。(株)三鈴は、企画提案力の強化による既存店の活性化と、不採算店舗の圧縮に取り組みましたが、営業収益、営業利益とも前年同期を下回りました。(株)アーヂュは、主力のデイリーファッション事業「パレット」の既存店の健闘や出店拡大により、営業収益は前年同期を上回りましたが、消費税率引き上げの影響によるラポールの苦戦により、営業利益は前年同期を下回りました。



代表取締役社長 鈴木 秀典

## 株主の皆様へ

## ～すべてはお客様の

## "笑顔"や"ときめき"のために～

当社グループは、全てのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただけましたら幸いです。

## 第3次中期経営計画の基本方針 (2013年2月期～2015年2月期)

## 事業ビジョン

- |   |   |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 エフ・ディ・シー・プロダクツグループにおけるチャネル戦略の推進によるジュエリーSPA事業の成長拡大</li> <li>2 アスティグループにおける企画・生産機能の強化によるアパレルメーカー事業の収益向上</li> <li>3 (株)三鈴におけるコアブランドの育成によるアパレルSPA事業の確立</li> <li>4 (株)アーヂュにおける都市型フォーマットの確立によるデイリーファッション事業の収益向上</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>5 海外戦略の推進</li> <li>6 EC事業の拡大</li> <li>7 「4°C」ブランドの価値向上</li> <li>8 各グループ子会社の利益体質強化</li> </ol> |
|---|---|

## 組織ビジョン

- グループシナジー体制の構築
- グループ業務機能の集約・強化
- グループ次期基幹システムの構築
- グループ人材育成の推進

## 数値ビジョン (2015年2月期) 目標

連結売上高 515 億円

経常利益率 12.2 %

ROE 8.2 %

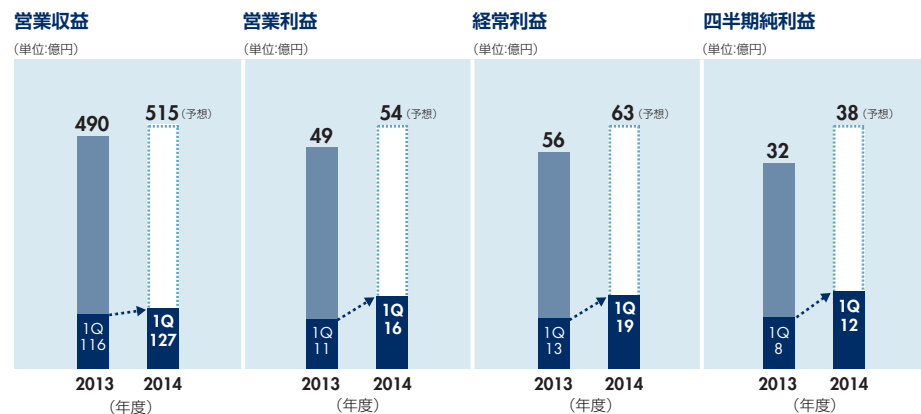
## 2015年2月期第1四半期(2014年3月～5月)連結決算概要

### 2015年2月期第1四半期連結業績

■ 営業利益、経常利益、四半期純利益とも第1四半期累計期間としては過去最高を更新しました。

■ 2015年2月期通期の連結業績は当初計画通り増収増益、各利益ともに過去最高を更新予定です。

営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益
<b>12,672</b> 百万円 (前年同期比 +9.1%)	<b>1,560</b> 百万円 (前年同期比 +42.9%)	<b>1,856</b> 百万円 (前年同期比 +44.1%)	<b>1,184</b> 百万円 (前年同期比 +43.2%)



### セグメント情報

■ エフ・ディ・シー・プロダクツグループは、4月以降は消費税増税の反動の懸念もありましたが、「4℃」ジュエリーが好調であったほか、既存店、全店ともに「canal4℃」は3ヶ月連続で2ケタ成長、「4℃BRIDAL」も前年同期を上回りました。

■ アスティグループは、減収減益となるも計画を上回る推移となりました。

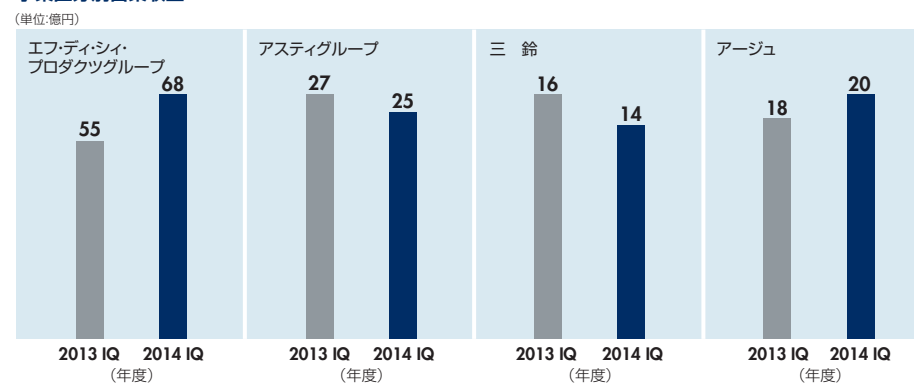
■ 三鈴は、客数の減少等により減収減益となりました。

■ アージュは、消費税増税の影響によりラポールの高額品が苦戦したものの、「パレット」の販促活動強化や出店拡大効果により、増収減益となりました。

事業区分別業績	営業収益 (単位:百万円)			セグメント利益 (単位:百万円)		
	2014年2月期第1四半期	2015年2月期第1四半期	前年同期比(%)	2014年2月期第1四半期	2015年2月期第1四半期	前年同期比(%)
エフ・ディ・シー・プロダクツグループ	5,480	6,755	+23.3	844	1,375	+63.0
アスティグループ	2,717	2,534	△6.7	236	165	△29.8
三鈴	1,587	1,409	△11.2	51	36	△29.8
アージュ	1,833	1,974	+7.7	11	△0	—

注1:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2:外部顧客に対する営業収益を表示しています。

### 事業区分別営業収益



## トピックス

### 「4°C Pregence」初のフルラインナップショップ誕生!

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「大人ギフト」をテーマとした「4°C Pregence」(ヨンドシープレジエン)の全商品を取り揃えたショップが、4月26日(土)に鹿児島山形屋に誕生しました。

新しいショップでは、これまで以上の豊富な品揃えと、居心地のよい上質な空間で4°Cジュエリーをお選びいただけます。



4°C鹿児島山形屋店

### deux et deux秋田店オープン

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

ブライダル専門店業態の新ブランド「deux et deux」(ドゥ・エ・ドゥ)が3月16日(日)、JR秋田駅に程近いアクセス良好な場所にオープンしました。デザインとダイヤモンドルースを自由に組み合わせるカスタムオーダースタイルですので、ご予算に応じて幸せなお二人にふさわしいリングをお選びいただくことができます。



deux et deux秋田店

### 「AQUA PROGRAM」チャリティフェア開催

#### 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

あらゆる生命に恵みをもたらす「水=AQUA」に深い共感を持つ「4°C」が水問題を抱える女性たちを支援するために2008年から「日本水フォーラム」との共同プロジェクトとして継続的に取り組んでいるチャリティ活動「AQUA PROGRAM」。その一環として「4°C」「EAU DOUCE4°C」(オデューズヨンドシー)「canal4°C」「RUGIADA」(ルジアダ)「MAISON JEWELL」(メソージュエル)の5ブランドで6月27日(金)～7月6日(日)にチャリティフェアを開催いたしました。お買い上げいただいた金額の一部を深刻な水問題に直面する「スリランカ」の水供給・衛生を改善する活動に活かしてまいります。



### Rew de Rew池袋店リニューアルオープン

#### 株式会社三鈴

三鈴の基幹ブランドであるRew de Rew(ルウデルウ)が池袋ルミネにフラッグショップとしてリニューアルオープンしました。上品・安心・大人可愛いというブランドコンセプトを、女性が永遠に美しく綺麗でありたいと願う永遠のテーマのシンボルである「花」で表現しました。また、初の試みとして店舗の内装やオープンに関するプロジェクトチームを発足させました。外部コンサルタントの意見も取り入れながら、等身大の女性の気持ちを汲み入れた細部までこだわりのあるショップをオープンしました。



Rew de Rew池袋店

### お客様をご招待しての展示会

#### 株式会社三鈴

お客様にブランドの世界観を知っていただくこと、そして、お客様のライフスタイルやご意見を伺い、それを今後のブランド運営に活かしていくことを目的に、AWV展示会に三鈴ブランドのお客様をご招待しました。デザイナーや店舗スタッフが接客し、お客様からたくさんのご意見をいただくことができました。あらためて、『ファッションを通して働く女性を応援する』ことが、私たちのミッションであると再認識した展示会となりました。



### パレット日生中央店オープン

#### 株式会社アージュ

4月25日(金)、兵庫県川辺郡にパレット日生中央店がオープンしました。今後も関西地区へのドミナント出店を行ってまいります。



パレット日生中央店



## IRニュース 第64回定時株主総会のご報告

去る2014年5月22日(木)、東京・品川インターシティホールにおいて第64回定時株主総会を開催しました。当日は613名の株主様にご出席いただきました。本年度は、あらたに当社グループのCSR活動についてのパネル展示を会場エントランスにて行いました。

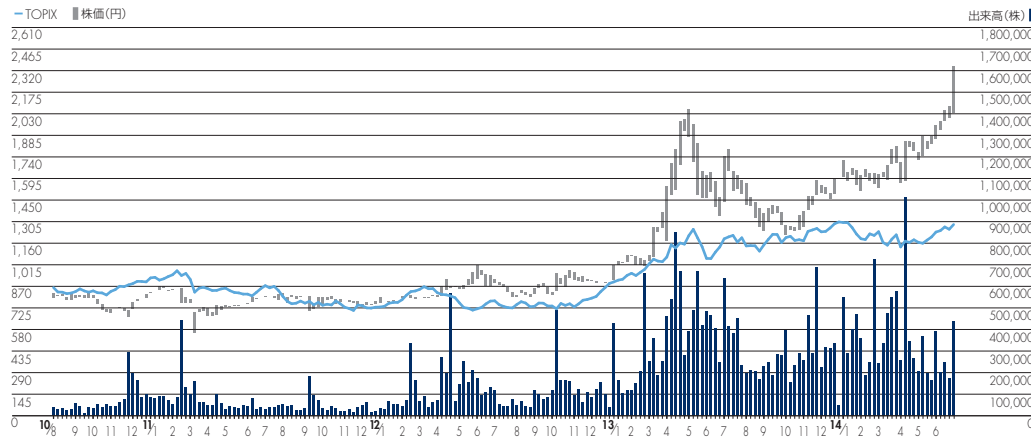
総会では、スライドとナレーションによる第64期事業報告及び連結計算書類ならびに計算書類の内容を報告しました。

質疑応答では、ご出席いただいた株主の皆様から当社の経営方針や業績概要について活発なご質問を頂戴しまし

た。また、剰余金処分、監査役・補欠監査役選任の件等の各議案を可決しました。当社は株主総会を株主の皆様との直接的な対話の機会とし、株主様からの貴重なご意見・ご感想を今後の事業活動に反映してまいります。



## 株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <http://www.yondoshi.co.jp>

IRお問い合わせ先 TEL:03-5719-3429 / FAX:03-5719-4462

業務部 総務課 E-mail: [ir-yondoshi@yondoshi.co.jp](mailto:ir-yondoshi@yondoshi.co.jp)

## 会社概要 (2014年5月31日現在)

社名	株式会社4Cホールディングス (英文)YONDOSHI HOLDINGS INC.
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業/パレル/バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	10社

## 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法)当会社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (公告を掲載するホームページアドレス) <a href="http://www.yondoshi.co.jp/">http://www.yondoshi.co.jp/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

### 中間配当決議通知はがきの郵送廃止のお知らせ

中間配当に関するご案内につきまして、これまで「中間配当金支払いに関する取締役会決議ご通知」と題したはがきをお送りしていましたが、省資源化の観点などから同はがきの郵送を廃止させていただくことといたしました。今後はホームページにてご案内させていただきますので、どうぞご理解を賜りたくお願い申し上げます。

## 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都江東区東砂7-10-11	お問い合わせ先 <b>0120-232-711</b> オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ) 各種手続き用紙のご請求 <b>0120-244-479</b> 音声自動応答 / 24時間受付
---	--

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知ください。